

広報

おぎかわ

2022. 1. 1 第195号

発行者 荻川コミ協

発行人 横山道夫

電話 (24) 5776

荻川の人口	世帯数	7,084戸
	人口	18,355人
		(前年同日比-65人)
	男性	8,904人
	女性	9,451人
		(2021年11月末日現在)

コロナに負けるな! 3密の原則を守る!



荻川写真クラブ提供

明けまして おめでと うございま す 二〇二三年 新春



荻川コミュニティ振興協議会
会長 横山 道夫

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の猛威が去らない中、皆様におかれましてはコロナに負けない強いお気持ちで令和四年のお正月を迎えられたことと思います。本年のご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年は令和二年に引き続きコミ協五大事業(荻川まつり、敬老会、市民運動会、芸能祭、文化祭)をはじめ、多数住民が集まるイベントは、行政の指示に従い実施できませんでした。

今年こそは、皆様と知恵を絞りあつて開催可能なイベントを検討したいと考えております。昨年末、コロナ変異型で更に感染力が強い凶悪な「オミクロン型」が世界各地に出現しています。日本への拡散は必至で、今以上に緊張したコロナ対応が行政から求められると思っております。

こうした状況ではあります。今後の活動につきましては、例年の五大事業を計画する中で、行政の指示に従い、その都度適切な対応を図って参りたいと考えております。また、コミセンの会議室を利用する「いき



荻川地区協議会
会長 五十嵐 猛

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。コロナ禍で迎える2度目のお正月、皆様におかれましてはどの様なお正月を迎えられましたでしょうか。

昨年は正月早々の大雪から始まり、コロナの猛威が席卷する中で東京オリンピックパラリンピックの無観客開催、コロナ対策のワクチン接種開始、度重なる緊急事態宣言の発出、衆議院の解散総選挙等々慌ただしく一年が過ぎてしまい、また荻川地区でもコミ協主催の諸行事、各町内会のお祭りなど様々な行事が悉く中止となり虚無感だけが残る年となりました。

荻川地区協議会では昨年6月に臨時総会を行い、懸案であったクローン関係の様な自治会・町内会長会との統合が承認され、これにより組織の運営に最も必要される意思決定の迅速化が図れるようになりました。

令和4年の年初め、皆さんは何をお願いしたでしょうか。私は荻川地区が多様性を認め合い、安心して暮らせる寛容なコミュニティになることを願っております。

今年こそはコロナ禍が収束し、地域の諸行事が楽しく盛大に行える年になる様、これまで同様に手洗い、マスク、密集対策を行い、いま暫くは行動自粛で頑張りましょう!!

荻川の皆さんこんにちは!

日頃より多大なるご声援をいただきありがとうございます。

来年の私のモットーは「粉骨砕身」です。二〇二二年は東京オリンピックやW杯アジア予選など貴重な経験を沢山させていただき、新たな自分との出会い、世界との出会いがあった二年でした。来年は、その出会いで芽生えた思いと共に、またさらに強くなれるよう粉骨砕身をモットーに練習に取り組みしていきます。二〇二二年は「ラグビーワールドカップセvens」"アジア競技大会(二〇二二年)"と主要大会が多く予定されています。新潟に帰った時、皆さんに笑顔で良い報告ができるよう頑張りますので、今後とも応援のほどよろしくお願い致します。

東京山九フエックス 原 わか花



明けまして

おめでとうございます。

昨年は2年ぶりに「軍登板はできたものの、不甲斐ない成績で終わってしまったので、今年はラストチャンスだと思って、チームの勝利に貢献できよう一杯頑張りたいと思います。

中日ドラゴンズ 笠原 祥太郎

みそら野地区自主防災会

会長 細川 陽祐

11月28日(日)に荻川コミュニティセンターで「イザ！カエルキャラバン」を開催しました。

これは防災訓練を楽しく学べるようにアレンジし、ゲーム感覚で楽しく遊びながら防災の知識や技を学ぶ防災イベントです。

このイベントは秋葉区自治協議会の「きらめきサポートプロジェクト」に採択されたこともあり、みそら野地区自主防災会の主催ではありますが、町内会を限定せず小学生以下とその家族を中心に参加を募りました。

当日は午前中天気が悪く心配したのですが、イベントを開始する午後には雨も上がり、最終的に子ども二十八名、大人二十四名の総勢五十二名に参加していただきました。

参加者の皆様にはコロナ禍で関心の高まっている「在宅避難」で、ご自宅に備えておくべき防災グッズや、災害発生時の様々な危険と正しい行動をクイズ形式で学んでいただきました。防災訓練では定番の消火器やAEDの使い方を実践していただきました。

「来年も参加したい」というお声をたくさんいただきました。(中には「毎日来たい」というお子さまも。笑)

来年度以降も改善しながら開催していきたいと思っておりますので、今年参加された方も、そうでない方も是非参加してください。

ご協力をいただいた皆様、スタッフ皆様、ご協力をいただいた全ての皆様へ、お礼申し上げます。ありがとうございました。

楽しく学ぶ防災学習

大震災から月日が過ぎ、薄れてしまいがちな防災意識。今回「イザ！カエルキャラバン in 荻川」に参加して改めて防災について考えることができました。

「イザ！カエルキャラバン」とは、防災訓



練に体験する楽しさを加え、地域の防災力向上を目指して全国に展開している取組だそうです。

今回は、災害発生時に役立つ体験と、避難生活で役立つ体験、という二段階の防災を学びました。AEDの使い方、ガスが止まった時の復旧の仕方、毛布を使った担架での人命救助方法、水消火器体験、防災工作など、内容が盛りだくさんで、学びの多い時間となりました。もしもの災害時の状況下での確に使えるようになるには、このような体験が必要だと実感しました。

また、話を聞くだけでなく、クイズ形式や自分で操作しながら考えることができるように各コーナーが工夫されていたので、今回親子で楽しみながら学ぶことができました。

帰宅後は、これから起こるかもしれない災害にどう備えるか、改めて家の中を確認しました。また、登下校時に災害があった時どうしたらよいか、いただいた防災手帳を見ながら確認もしました。

みなさんもご家庭で、いざという時の行動の仕方について、考えてみてはいかがでしょうか？

みそら野 小林直子



「おぎかわのふくし」を学ぶ 結小学校で福祉授業

荻川地区社協では、11月19日結小学校に出向き、5年1組、2組の総合学習授業「おぎかわのふくし」に参加しました。授業では、アンケート調査に基づいて高齢者の不安や困っていることについて説明し、自分たちでサポートできることについて一緒に考えました。

また、身近なところで取り組んでいる高齢者福祉として「おぎかわあつたかネット」、「荻川やすらぎの間」、「緊急情報キット」などについてスライドを用いて説明しました。

小学生が「誰もが幸せになれる社会の実現」のために、自分たちにできることを真剣に考えていることに感心し、とても心強く感じました。

(荻川地区社協)

結小学校から心温まるお手紙 荻川やすらぎの間

このたび、結小学校5年1組2組の全員から「荻川やすらぎの間」参加者に心温まるお手紙をいただきました。お手紙をいただいた利用者の皆さんは「子供たちの優しい気持ちがとてもうれしかった」、「元気をいただいた。」と大喜びでした。

「荻川やすらぎの間」からは、お手紙のお礼に「荻川やすらぎの間」の様子を映したビデオをお届けしました。利用者の皆さんは、これからも交流が続くことを心待ちにしています。

(荻川地区社協)



荻川の福祉について情報・意見交換 荻川地域福祉推進連絡会議を開催

11月26日今年度2回目の荻川地域福祉推進連絡会議を開催しました。会議では、次のような項目について情報交

換意見交換しました。
・高齢化に伴う諸問題
・住民同士のつながり、地域とのつながり
・地域活動の継続・活性化に向けた人材の発掘と育成

子供の安全と福祉
今回の会議から、第二



中学校、結小学校、荻川小学校の各校長先生からご出席いただくことになりました。

(荻川地区社協)

荻川小学校、地域の方々と語る会 第二回

12月3日(金)17時半～19時、出席者、学校側出頭校長始め3名PTA会長、コーディネーター3名、学校の町内会長で二回目の会議を実施しました。

校長先生の挨拶で始まり本日出席者の皆様の自己紹介後、今回の主な議題として冬場の児童通学路の除雪についてを中心フリートーク形式で討議しました。



主な内容は除雪機の購入や通学路に面しているご家庭での「もうひとかき」運動、児童の登校時は無理でも、手がすいた時に歩道の除雪をお願いするなど、お願い文章を作成し回覧をお願いする。など参加者の皆様に意見交換しました。

冬場の児童通学路除雪のお願い!

冬場の児童通学路の除雪のご協力を! 各学校では通学路が決められており、降雪時は先ず自分の玄関、車庫前の雪かきが優先ですが、その後少しだけご家庭の前が歩道でしたら雪かきをお願い致します。降雪が多く歩道の歩行が出来ない児童は車道を歩いてしまい、とても危険です。

尚 児童通学路を知りたい方は各自治会・町内会か学校で

お聞きください、荻川地区の皆様のご心優しい見守りをお願い申し上げます。



「新津こがね公園」 チューリップの球根植え付け

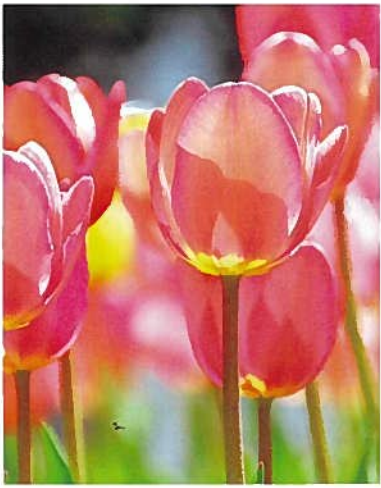


10月31日(日)薄曇りの朝9時から、「新津こがね公園」でチューリップの球根の植え付けを行いました。

当日はこがね町の皆さん(有志)22名の方々の参加をいただき、公園愛護会の水井代表の指示に従って、プランターや花壇に球根を植え付けました。

約300球の球根を40分ほどで植え付けることができました。

参加して頂いた皆さんありがとうございました。来春、きれいに咲き誇ることを楽しみに…。



自転車と私

長井 勝行

5月のGWにロードバイクを購入して、11月末で累積走行距離は2,500kmを越えていました。なぜ自転車か、という運動不足解消のためにウォーキングしていたのですが、1月に膝を痛めて、代わりになる運動はないかと考えた結果でした。

自動車免許を取って30年近く経ち、同じぐらい自転車からも離れていました。3回専門店に通い使用目的を説明、予算を提示して条件に沿う自転車がロードバイクでした。お店からの引き渡し日に、公道を走るのに必要なヘルメットも同時に購入して、6月までの間は、自宅周辺を30〜45分くらい慣らし運転していました。

不足していた装備も揃えて、遠くに行きたいと思い立ち、8月のお盆前に早出川ダムへ行ってきました。ここは中学2年生の時に部活の先生の引率で、希望者20名弱の部員が自転車で行った思い出があります。当時とはほぼ同じルートを走って、村松公園で休憩して、ダム手前のジワジワ来る上り坂を上りきってゴール。往復74kmを無事に走行できました。

11月には新発田の菅谷不動尊へお参りに行ってきて、ご年配の方から「どこから来たなさった？」と尋ねられて、「新津です」答えたら「たいしたもんだ」といわれたことが嬉しかったです。

安全に気を付けて、来シーズン更に長く遠くへと楽しんできたいと思っています。



4歳と2歳になる息子

家では兄がおもちゃを二人占めしています。下の子が近づくこと「こっちに來ないで」と言っています。仲良く二人で遊びなよと思っている親です。

先日公園に行くと、兄が弟に「手をつなごう」と言い、「こっちにおいで」と兄ちゃんぶりを発揮！子供は知らないうちに成長しているんだなと思いつつ、ほっこりしました。

荻島三 K.T



神木の黄葉の黄葉見頃

車場二 夏井 寛治

車場の八幡宮は三百八十余年を経た神社であります。年末の二年詣りには氏子総代の接待を受け、四百人近く参拝があります。

神木の黄葉は樹齢二百六十年を経て黄葉の見頃を迎えました。枯木や徒長枝を伐採により、元気を取り戻し銀杏の実も大きくなり、子供の頃に銀杏の実を拾った時代を思い出させてくれています。



こがね町ゲートボール大会開催

10月10日(日)午前8時30より「新津こがね公園」でゲートボール大会が開催されました。

当日は抜けるような秋の青空となり、絶好のスポーツ日和となりました。3チームに分かれて、総当たり3試合を行い、Aチームが優勝しました。

町内の皆さんと久しぶりのコミュニケーションを楽しみました。

(こがね町 保健体育部)



暮らしの民芸品

車場一 中野

「盃台」盃台とは盃を置く台の事です。昔は食卓テーブルなどは無くお膳で食事などをしていた時代、お酒用の盃は小さく取り上げるのが面倒でしたので取りやすくする為に盃台を使用していました。盃台にはいろんな形など多種多様なものがあります。



富士山登山紀行文

登山日程:2021年7月17(土)~18(日)

前回(194号)序文のつづきより (H・Y)

【登山記録】

[第1日目:7月17日(土)]

9:00 新富士駅集合。3人集合。晴天。予報ではこれから明日にかけて晴天。

10:00 新富士駅発。登山バスにて「富士宮口5合目」に向け出発、我々3名の他に40名乗車。

12:15 富士宮口五合目(2,400m)着。高所順応の為、休憩と昼食。

13:00 入山料1,000円を払い登山開始。先ずはゆるい登りから始まる。しかし足下は火山灰の堆積した土で歩き難い。今後の難所を予想し、無理をせず「ゆっくり」と歩幅を進める。

14:30 六合目到着(2,600m)ここでも高地順応の為、暫しの休憩とトイレタイム、天候は快晴、雲海が素晴らしい。

16:30 新七合目(2,700m)到着。今日の宿である「御来光山荘」到着。ここまでの行程の感想。足下が軟弱と岩場を乗り越えるので体力を使う。これからまだまだ難所が予想されるので、体力の回復を考え早めの就寝。23時頃突然の「火災警報」飛び起きるも「誤報」との事で一安心。予期せぬ事で起こされたことで山頂までの厳しい行程を考え、出発の準備をする。



9合目よりの「御来光」



山頂「浅間大社奥宮久須志神社」

我が青春 (4) [本番に向かって]

本校の練習場は山手にありゴルフ場が隣接している。許可をもらい起伏の激しゴルフ場は体力とバランス感の強化に最適であり、箱根の山下りの対策には丁度良い。

三十一日大晦日に東京入り、神宮外苑で軽く汗を流す。監督から注意事項を受けて夕食後は自由行動が許された。普段、選手権以外の府県対抗・記念試合・記録会等の遠征では、先輩に連れられ外出するのだが、今宵はみんな自粛。私は毎年の恒例として「第九」を聴きながら就寝。他の連中は紅白歌合戦に釘付け、監督も助監督の一緒らしい。

明けて東京オリンピック年の元旦、日本全体が大イベントに期待した一年の始まりである。我々は『おめでと〜』の挨拶も「そこそこ」に早朝からジョギングとストレッチ。午前・午後共に神宮外苑で調整。助監督が適当な坂道を探してきた。下りのリズムを体に覚えさせるためである。食事は昼も夕飯も正月というのに普段と同じ、『仕方がないか』と諦める。

正月二日、一区の号砲スタートの様子も見ず、陸連が用意してくれたバスで箱根温泉へ直行。他校から教えてもらった山下りの為の寒さ対策、箱根はよく冷えるらしい。ゼッケンの裏にビニールを添わせ、ユニフォームに縫い付ける。お腹を壊し腹痛ケイレンや下痢をした選手もあるという。

翌朝四時起床、旅館の好意で出された正月の餅入り雑煮が格別に旨い。そういえばまともな食事は摂っていない。

あおば通 田中 雄二

「広報おぎかわ」今年もよろしくお願ひいたします。人と人、地域を繋ぐ広報誌でありたいと考えております。

「広報おぎかわ」今年もよろしくお願ひいたします。人と人、地域を繋ぐ広報誌でありたいと考えております。

お知らせ・情報・会員募集コーナー

天ぷら油回収の終了について

長年、天ぷら油の回収事業に、ご協力いただきましてありがとうございました。令和3年度末(令和4年3月分)、**令和4年3月4日(金)15時で、回収を終了します。**

それ以降の天ぷら油については、**当コミセンでは受けられませんので、燃やすごみとして各家庭での処分をお願い致します。**

ご理解とご協力をお願い致します。

荻川コミュニティ振興協議会 事務局

文芸あきはにくろ土より三名受賞

秋葉区で募集した文芸を一冊にまとめた文芸あきはが発刊されました。くろ土より三名が入賞されました。

短歌部門 最優秀賞 風間芳仙

短歌部門 優秀賞 阿部八重

短歌部門 優秀賞 西塔嘉子

尚、くろ土では毎月第四日曜日の午後一時より、荻川コミセンにて歌会を開催しています。

関心のある方の参加をお待ちしております。

くろ土 夏井

.....荻川交番だより.....

昨年の荻川地区は、荻川駅西口での**自転車の盗難**が増加しました。自転車を盗まれないためにも、**鍵かけを忘れず**をお願いします。

また、振り込み詐欺などの**特殊詐欺**に関しては、荻川地区でも不審な電話やメールにだまされて送金しようとした事例があります。

幸いにも、金融機関の職員やコンビニエンスストアの店員が「詐欺かもしれない」と気付いたことで、被害を防止できました。

特殊詐欺の被害に遭わないためには、**家族や警察に相談**することが大切です。

警察への相談は電話でも大丈夫です。気軽に相談してください。

秋葉警察署 0250-23-0110

荻川駅前交番 0250-23-1801(所長 渡辺)

荻川駅西口の駐輪場の放置自転車

荻川駅西口の駐輪場に放置されたままの自転車が沢山あります。お気づきの方は早急にお引き取り下さい。



編集後記

「広報 おぎかわ」
話題・情報提供のお願い
総務部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。
町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。
◆提供先 コミ協事務局(総務・広報部)
TEL 24-5776